Gifu Occupational Therapist Association News

GIFU OT

ごったに 93号

2019年 5 月

事務局：平成医療短期大学 リハビリテーション学科作業療法専攻
〒501-1131 岐阜市黒野180 TEL＆Fax:058-234-6763
E-mail:jimu@gifu-ot.com　http://gifu-ot.com

特集

＜臨床実習指導について＞

目次

・巻頭言（作業療法士、さまざまな困難に立ち向かえ！）
・特集記事（臨床実習指導について）
・活動報告（2019.1.-4.）
・私の職場の強み（山内ホスピタル）
・突撃！となりの作業療法士（患者様の『気持ち』を理解することの大切さ）
・新入会員紹介
・事務連絡

「作業療法士、さまざまな困難に立ち向かえ！」

第23回岐阜県作業療法学会
学会長　野　尻　博　文
（久美愛厚生病院）

第23回岐阜県作業療法学会の開催が目前となりました。新元号“令和”第１回の記念すべき学会を地元である高山市で開催できることをとても光栄に思います。私が作業療法士（以下OT）となり初めてこの学会に参加したのは15年前の平成16年であり、第７回の開催であったと思います。雨の日の朝、同じ施設の先輩OTの車に同乗して岐阜市内の会場に向かったことを記憶しています。会場では、他の地域から参加された多くの先輩OTを前に緊張しっぱなしでしたが、OT養成校で学業を共にした同期の仲間達の姿を見つけ、思わずはしゃいでしまったものです。また、岐阜県内の先輩OTの演題発表を聴き、質問を考える以前に、「どうしてこんな追及ができるんだろう・・・」と、OTの可能性の一端を知り、驚きと興奮を覚え、「自分も早く先輩方のように臨床で役に立ちたい！」と、当時新人さながらに感じていました。

時は流れ、現在もOTの可能性は確かなものであるにもかかわらず、われわれ自らが社会にその必要性をアピールしていかないと、存在が危ぶまれる時代となっています。OT一人一人が地域で力を合わせることで、より大きな可能性と存在性を発揮できるものと信じています。

さて、今回の学会は高山市民文化会館が会場となります。美濃から参加される方はいく分時間をかけ足を運んで頂く必要があります。前日に現地入りされ、美味しい一杯を楽しまれるのもおススメです。プログラムは、日々の臨床で研鑽された成果である19の演題発表をはじめとし、教育講座では相澤病院のOTである村山幸照氏、市民公開講座では飛騨市こどものこころクリニックの臨床心理士である遠藤ゆうな氏をお迎えし、各氏のご講演を予定しております。事前参加申し込みを利用され、是非ご参加下さい！！実行委員一同お待ちしています。皆さんがこの学会を通じて一人でも多くの参加者と交流されることで“新しい何か”を得られ、それぞれの臨床での新たな困難に立ち向かうきっかけ（糧）となることを期待しています。

第 23 回
岐阜県作業療法学会

事前参加登録受付中！！

【日　時】 2019 年 6 月 16 日（日）
【場　所】 高山市民文化会館　（高山市昭和町 1-188-1）
【テーマ】 作業療法士、さまざまな困難に立ち向かえ !!
【問い合わせ】http://fs219.xbit.jp/b588/form1/index.cgi

特集記事

臨床実習指導について

岐阜県作業療法士会の立場から

岐阜県作業療法士会
会長　須　貝　里　幸（大垣市民病院）

平成から令和へ、時の流れが変わろうとしているのと同時に、我々、作業療法士を取り巻く状況も変わろうとしている。その一つが臨床実習の在り方。指定規則の改定については、後述の加藤先生の記載を参考にしていただきたい。ここでは、臨床実習指導者講習会についてお伝えする。

既にご承知のように、**2020年度4月入学の学生から、見学実習を除く臨床実習（評価実習、総合臨床実習など）の指導にあたっては、「厚生労働省指定　臨床実習指導者講習会」修了者でなければ、学生の指導にあたることが出来ない。**この体制整備に関しては、厚生労働省医政局から都道府県知事宛に協力を要請する文書が通達されていることから、その重要性について伺い知ることが出来ると思う。

現在、日本作業療法士協会では、本講習会の講師育成を順次進めており、士会でも講師候補者をこの講習会に派遣しているところである。また、本年度より各士会で可能な限り本講習会の開催が出来るよう、理学療法士会、全国リハビリテーション学校協会連絡校と三者協議を行いながら準備を進めている。当士会も出来るだけ早期に開催できるよう、調整中である。

ここで、日本作業療法士協会の倫理綱領の一部を紹介する。

「作業療法士は、後輩の育成と教育水準の高揚に努める。」

作業療法士にとって、後輩の育成は義務に等しい。作業療法士を作業療法士が育てずして、作業療法士を誰が育成するのか！

すべての作業療法士が学生の指導に従事できるよう、この臨床実習指導者講習会を順次受講していただきたい。

岐阜県内での「厚生労働省指定　臨床実習指導者講習会」の日程については、決まり次第お伝えいたしますが、現時点では、10月以降の見込みです。

養成校の立場から

岐阜県作業療法士会　卒前教育委員会
加　藤　清　人（平成医療短期大学）

2020年４月１日より「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則」が約20年ぶりに改正を迎えます。地域包括ケアシステムの構築等により、理学療法士・作業療法士に求められる役割や知識等が大きく変化したこと、学校養成施設カリキュラムにおいて臨床実習の内容についてもガイドラインを改訂することとなりました。

改訂の主なポイントは、カリキュラムの変更、専任教員ならびに実習指導者の要件の改定、臨床実習の形式等です。なかでも臨床実習形式においては、１単位を40時間以上の実習をもって構成することとし、実習時間以外に行う学修等がある場合にはその時間も含め45時間以内とすることを要件に追加されました。この時間においては、現行の臨床実習から適応することが明示されています。

そのため卒前教育委員会では、県内の作業療法士養成校3校の代表ならびに臨床実習担当者が集まり、会議を重ねております。そこでまずは、2019年１月から開始された臨床実習より臨床実習時間に関して厳守していただくよう当該臨床実習施設に対し、ご依頼をしました。

今後、当委員会では各養成校における臨床実習の内容や学生評価などさらに検討を重ねていきたいと考えています。

会員の皆さまのご意見・ご要望などございましたらご一報いただけたら幸いです。

岐阜県作業療法士会　活動報告

2019年1月～4月

【記載内容】
日付／内容
（場所）
＊備考（研修会のテーマ・参加者数など）

理事会

1月26日（瑞穂市総合センター）

3月23日（平成医療短期大学）

会　長

1月12日／CR-GNet全体会議出席
（岐阜県総合医療センター）

2月2日～3日／47都道府県委員会出席
（市ヶ谷TKPカンファレンスセンター）

2月16日／岐阜市介護・福祉・医療事業所連絡協議会出席　（岐阜市医師会館）

2月17日／岐阜県理学療法学会来賓出席
（各務原市民会館）

2月24日／介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会全国設置事業最終報告会出席　（TKP日本橋カンファレンスセンター）

2月25日／養成校卒業者向け協会・士会入会促進事業①　（平成医療短期大学）

2月25日／養成校卒業者向け協会・士会入会促進事業②　（岐阜保健短期大学）

3月3日／岐阜県学童保育連絡協議会研究集会出席　（瑞浪市総合文化センター）

3月6日／養成校卒業者向け協会・士会入会促進事業③
（サンビレッジ国際医療福祉専門学校）

3月8日／養成校卒業式来賓出席①
（平成医療短期大学：担当　山河）

3月9日／養成校卒業式来賓出席②
（岐阜保健短期大学：担当　須貝）

3月12日／養成校卒業式来賓出席③
（サンビレッジ国際医療福祉専門学校：担当　廣渡）

3月19日／平成医療短期大学3つのポリシーに照らした取り組みの点検・評価委員会出席　（平成医療短期大学）

4月2日／養成校入学式来賓出席①
（岐阜保健大学短期大学部：担当　山河）

4月3日／養成校入学式来賓出席②
（平成医療短期大学：担当　林）

4月5日／養成校入学式来賓出席③
（サンビレッジ国際医療福祉専門学校：担当　須貝）

4月13日～14日／47都道府県委員会出席
（TKP築地新富町カンファレンスセンター）

4月26日／臨床実習指導者研修の進捗状況報告　（平成医療短期大学）

事務局

総務部・会員情報部・IT事業部
2月8日／災害安否確認訓練の実施

財務部
2018会計報告、2019会計予算、会計監査報告書作成

総会運営部
総会議案書編集

社会局

地域リハ推進部
１月22日／地域ケア会議出席
（海津市役所東館）

２月３日／認知症初期集中支援研修会開催
（各務原市総合福祉会館）
＊テーマ：「認知症初期集中支援チームの概要」、など
＊参加者数：42名（内、OT23名）

３月24日／岐阜県介護予防推進指導者研修会開催　（じゅうろくプラザ）
＊テーマ：「介護予防と日常生活支援事業について」、など
＊参加者数：35名（内、OT12名）

広報部（会員向け）
１月24日／広報誌「ごったに」92号　発行

学術局

学術研修部
１月13日／学術部研修会（老年期障害領域）開催　（平成医療短期大学）
＊テーマ：一般予防事業と生活支援体制整備事業の実践報告
＊参加者数：14名（内、岐阜県士会員13名）

１月20日／学術部研修会（発達障害領域）開催　（多治見市文化会館）
＊テーマ：学童保育×作業療法
＊参加者数：34名（内、OT14名）

機関紙編集部
３月１日／機関誌「岐阜作業療法」第20巻発行

教育局

現職者研修部
３月10日／第2回現職者選択研修（身体障害）開催　（近石病院）
＊テーマ：身体障害領域の基礎知識、など
＊参加者数：46名（内、岐阜県士会員34名）

生涯教育部
2018年度のポイント集計、2019年度のポイント申請

地方局

２月８日／西濃圏域勉強会開催
（揖斐厚生病院）
＊テーマ：学生のコミュニケーションのコツ～ケースバイザー・スーパーバイザーへの一歩～、など
＊参加者数：28名

その他

災害担当
１月９日／第１回岐阜JRAT合同会議　出席

１月18日／岐阜県医療関係機関による災害時医療救護協定検討会議（四師会）

卒前委員会
１月15日／県内OT養成校会議

岐阜保健短期大学は、2019年度から岐阜保健大学短期大学部に施設名変更しました。

私の職場の強み

第11回

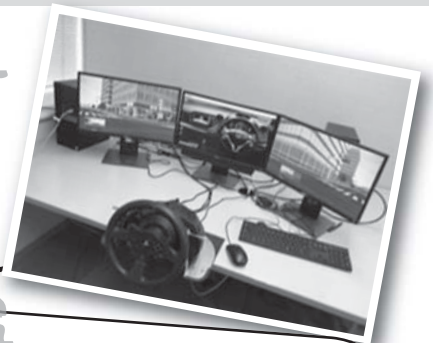
HEALTHY & HAPPY

社団医療法人かなめ会 山内ホスピタル

当院では129床の一般・地域包括ケア・回復期リハビリテーション病棟を備えています。リハビリテーション部ではチーム制を導入し、ひとりひとりの患者様に複数のスタッフが介入しています。入院早期から退院後の生活を見据えた介入を行い、患者様の円滑な在宅復帰を支援しています。

ドライブシュミレーター

退院後に自動車の運転が必要な方に対してドライブシュミレーターを使用した評価・訓練の実施や、運転再開までの流れをパンフレットにて本人・家族へ説明しています。



ADOC

当院では OT を中心に ADOC を用いた評価を行っています。ADOC を使用し、話し合いながら目標を設定することで、作業に関する情報や意思決定を共有できます。

他部署との連携

管理栄養士と定期的にカンファレンスを行い、提供されている栄養量とリハビリ内容が適切か検討し、リハビリ効果が高まるよう介入しています。必要に応じて高タンパク含有ゼリーの提供も行っています。

福祉用具業者との連携

福祉用具業者と連携し、入院早期より身体状況・自宅環境を考慮し、自宅退院後福祉用具が必要な患者様に対し入院中より歩行器等の福祉用具のレンタルを実施しています。

学術チームを結成し、チームごとの専門性を活かした勉強会やプレゼンを通して、リハビリ部全体の臨床へのスキルアップを目指しています。また、他部署を交えた勉強会も行い、院内全体の連携を高める活動を行っています。

第13回
突撃となりの作業療法士

医療法人　香風会　黒野病院
松江　将宏さんからのご紹介

「患者様の『気持ち』を理解することの大切さ」

岐阜県立下呂温泉病院
田　口　裕　樹

職歴：
平成22年　岐阜県立下呂温泉病院
リハビリセンター部就職

略歴：
平成22年　岐阜保健短期大学医療専門学校　卒業

私は就職した当初、『患者様の思いや考え』を理解するということを怠ってしまうことが多く、『自分の考えや思い』をそのまま患者様に向けてしまっていました。それが原因で、患者様とトラブルになることが多々ありました。その経験をきっかけに今現在では、患者様に寄り添いながら、『患者様の思いや考え』を十分に理解することを大切にしています。少ない経験上ではありますが、それを基盤としながら訓練内容を考えたり、退院調整を図っています。研修会等で技術を学び、それを臨床に活かすことも大切なことだと思います。しかし、患者様の気持ちを蔑ろにして、自分の考えだけを患者様に押し付けてしまってはいませんでしょうか？今一度、時間をかけて振り返ってみるのも大事なことではないかと思います。

―お詫び―
前号（ごったに92号）の７ページ（突撃！となりの作業療法士）の松江　将宏さんの略歴の記載に誤りがありました。正しくは、**「岐阜保健短期大学医療専門学校リハビリテーション学科作業療法士科 卒業」**でした。読者の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

【会員数・会員所属施設数】
■ 会員数
552 名（自宅会員 70 名含む）
■ 施設数
147 施設（自宅会員除く）

印刷 **（有）いすくら**
〒501-2514 岐阜市三輪宮前 164-1
TEL.058-229-6091 FAX.058-229-6093
isukra@muse.ocn.ne.jp

機関誌編集部

機関誌「岐阜作業療法」論文投稿のお願い

日頃より機関誌編集部の活動にご協力頂きまして、厚く御礼申し上げます。

機関誌「岐阜作業療法」第20巻はご覧になられたでしょうか？今年度も、機関誌の発行に向けて準備を開始しました。6月には岐阜県作業療法学会があり、演題発表される会員の方は論文投稿をご検討頂けると幸いです。

「論文を書くのは難しそうだ」と思っている方も多いと思います。査読等の手続きを通して、掲載までサポート致します。会員の皆様からのご投稿お待ちしております。

機関誌編集部　石川真太郎
s-ishikawa@wakokai.or.jp

生涯教育部

各研修会の受講証明書をお持ちの方は、下記住所へ郵送を。内容を確認出来次第、生涯教育ポイントシールを郵送にて配布します。
2019年度（2019年4月～2020年3月）開催分の受講証明書を随時、受け付けております。最終締め切りは2020年3月中旬までですので、間に合うように郵送をお願いします。

〒502-0812　岐阜市八代1-7-1
岩砂病院・岩砂マタニティ
リハビリテーション科　作業療法室
林　節也　宛

＊往信用封筒には「受講証明書在中」と朱書き
＊受講証明書と返信用封筒（82円切手貼付）を同封

広報部

岐阜県作業療法士会ニュース
「ごったに」編集
岐阜県作業療法士会（広報部・会員向け）

岐阜清流病院
リハビリテーション療法課　作業療法室
〒501-1151　岐阜市川部 3 丁目 25 番地
TEL. 058-239-8111
FAX. 058-239-8216

山田病院
リハビリテーション科　作業療法部門
〒501-0104　岐阜市寺田 7 丁目 110 番地
TEL. 058-254-1411
FAX. 058-254-1413

【編集後記】
新元号“令和”へと時の流れを実感する機会となりました。悲しい話題が多い中、新しい時代においては嬉しい話題も大事にしていきたいと感じます。前向きに一歩一歩努力されている方は多いと思いますので。今後とも宜しくお願い申し上げます。